

第24回鴨川市史編さん委員会会議録

- 1 日 時 平成24年10月24日（水）
午前11時～午後3時
- 2 場 所 鴨川市文化財センター学習室
- 3 出席委員 5名（欠席なし）
三浦茂一・浅岡力・中嶋八良・滝口雅男・藤崎史正
- 4 事務局 副主査 高橋 誠
- 5 傍聴者 なし

6 本日の協議事項

- （1）『東条のあゆみ』の校閲について
- （2）次回会議の公開又は非公開について

開 会 午前11時

- （1）事務局は、全委員出席のもと会議を開会する旨を告げ、公開の会議だが傍聴の申込はなかった旨を報告。
- （2）事務局より日程・資料の説明を行った。

議 事

事務局は、議長は鴨川市史編さん委員会設置条例第5条第1項の規定により、三浦委員長に願う旨を告げた。

会議録署名委員の指名

- （1）議長は、会議録署名人の指定について諮る旨を告げた。
- （2）議長は、鴨川市附属機関等の会議の公開に関する実施要領第7条第3項（会議録の作成）の規定により議長の指名で、全員異議なく次の委員を選定、承認された旨を述べた。

浅岡 力 主任委員

議事の説明

議長は、議事「（1）『東条のあゆみ』の校閲について」を議題とする旨を告げ、事務局に説明を求めた。

議事（1）については、高橋主任主事が説明をした。

議事（1）については、浅岡主任委員から補足説明があった。

協議

議長は、これより議事（1）について質疑及び意見を求めた。

浅岡委員：「分裂」では意味を取り違えやすいので、「分村」になおします。

浅岡委員：漢数字で「十」の部分は、「〇」にすべてなおします。

浅岡委員：字名で「ヒヤク」とあるが「ビヤク」ではないか。

議 長：「ビヤク」でよかったかと思います。

浅岡委員：「幼稚」という表現はいかがか。別の言葉に変えます。

議 長：「博覧図」とあるが、正式名称はなんだろうか。このままか。

事務局：復刻版が出ていますので、名称については確認します。

議 長：「明治後期の村」は文書が長く、内容が多岐に渡っている。小見出し等がつけられればわかりやすいのではないか。

中嶋委員：今まで使用していないが、見出し代わりの単語をゴシック体に変える方法もある。

浅岡委員：大きく分けて、前半は村政、後半は伝染病対策に分けられる。

議 長：細かな部分もあり、並びかえて分けてもらいましょう。浅岡委員に一任します。

議長は、ここで会議を一時休憩とする旨を告げた。

休憩：正午から午後1時まで。

議事の説明

議長は、会議の再開を告げ、質疑及び意見を求めた。

浅岡委員：難しい漢字、常用漢字に載っていないものには、ルビをふっておきます。

議 長：「三つ」という表現が気にかかったのだが。「三回」の方がいいと思う。

議 長：「農業生産と耕地整理」も文書が長く、内容が多岐に渡っている。分けてみて、様子を確認しましょう。

中嶋委員：事故の話が唐突に出てきている。東条の話でなければ削除したらどうか。

事務局：鴨川市史通史編に、東条村広場での事故と記載されています。

中嶋委員：場所を入れておきましょう。また、文末を「事故があった」にすれば、読みやすい。

議 長：「生活環境の向上」も小見出しが入れられれば。

浅岡委員：小見出しの表記を「ア」「イ」から①②に変更して作ってみます。

浅岡委員：「道路許可」という言葉は使いますか。「道路使用許可」の方がいいのでは。

議 長：その方がいいでしょう。

中嶋委員：寺院の復旧の話は、なくてもいいのでは。

議 長：どこのお寺かはわかりますか。

事務局：通史編には記載がないので、わかりません。

中嶋委員：なくしてしまいましょう。

藤崎委員：「昭和戦前期」という表現は使いますか。昭和の中の「戦前」という意味だと思うが。

浅岡委員：「戦前期」という表現はよく使っている。

議長：「昭和」をとれば、問題ないでしょう。

議長：「御大礼」「天杯」「奉授式」という表現は使うだろうか。

事務局：通史編にはそのままの言葉で使われている。

藤崎委員：では、そのままいきましょう。

議長：「大嘗祭」は各神社でもやるのか

藤崎委員：「大嘗祭」に合わせて式典を執行了と考えたのですが。

事務局：通史編にはそのままの言葉で使われている。

議長：巡視官の事務検閲の指摘内容がわかりにくい。

中嶋委員：文章からは多いと指摘されたととれるが、多いのか少ないのか、経緯がわからない。

浅岡委員：とってしまったらどうか

議長：混乱するといけないので、とってしまいましょう。

浅岡委員：「屠場」の読みは？ 「とさつば」「とばつ」「とじょう」？

中嶋委員：「とじょう」と読んでいました。

中嶋委員：掲載したい人物で提案があります。「渡辺格」と「富安風生」の二人をどこかにいれられればと思います。渡辺氏は東条病院に関係した人で、分子生物学の権威。弟子には、ノーベル賞の利根川進氏がいます。生まれはこちらではないが、墓が鏡忍寺にあります。富安氏は、高浜虚子の弟子で、東条和泉に疎開していました。戦後も永明寺に住み、俳諧を広めています。市内に数多くの句碑もあります。

浅岡委員：ここで生まれた人ではないので、村の人物に載せる該当者ではない。他の場所で紹介するしかない。

藤崎委員：確かに人物の項では無理。他の場所なら問題ない。

議長：入れるのなら、教育あたりか。

浅岡委員：あゆみに限らず、編さんだよりに掲載する方法もある。

議長：その編さんだよりではどうか。紙面的にはどうか。

事務局：内容がはっきり決まっているわけではないので、問題ありません。

議長：では、その方向で調整してください。

ほかに質疑・意見を求めたが無く、議事「(1)『東条のあゆみ』の校閲について」は、終了した旨を述べた。

事務局に、意見に沿って、業務を進めるよう求めた。

議事の説明

議長は、記事「(2) 次回会議の公開又は非公開について」を議題とする旨を告げ、事務局に説明を求めた。

議事(2)については、高橋誠主任主事が説明をした。

- ・平成24年1月末頃に第25回市史編さん委員会を予定している。
- ・内容は、引き続き『東条のあゆみ』の校閲について、次回会議の公開又は非公開

について、である。

以上のような次第で、あえて非公開としなければならないような内容ではないと思う旨を述べた。

協 議

議長は、これより、議事（２）について質疑及び意見を求めた。

全委員 ・公開で良いだろう。

議 決

議長は、議事「（２）次回会議の公開又は非公開について」は、「公開」とすることに委員全員の賛成をもって決した旨を告げた。

議長は、以上で議事を終了した旨を告げた。

事務局は、その他について意見を求める旨を告げたが、意見なく、本日の日程は全て終了したので、第 24 回鴨川市史編さん委員会会議の閉会を宣した。

閉 会 午後 3 時

以上会議の顛末を記し、その相違ないことを証するためここに署名する。

平成 24 年 10 月 31 日

署 名 委 員

委 員 浅岡 力
